

第2回新宿区地域公共交通会議 会議録

日時：平成20年7月18日（金） 15:00～16:00

場所：角筈地域センター 7階 集会室A

1. 議事次第

(1) 開会

(2) 議題

- ・ 新宿区地域公共交通会議について
 - 1) 位置付けについて
 - 2) 設置要綱の改正について
 - 3) 委員の見直しについて
- ・ 新宿駅周辺循環型バス運行事業者のプロポーザル結果について
- ・ 今後のスケジュールについて
- ・ 質疑応答

(3) 閉会

2. 配布資料

議事次第

資料1 新宿区地域公共交通会議設立の趣意

資料2 地域公共交通に係る新宿区の会議体について

資料3 新宿区地域公共交通会議設置要綱

資料4 新宿区地域公共交通会議委員名簿

資料5 新宿駅周辺循環型バス運行事業者の公募型プロポーザルの結果について

資料6 運行開始までのスケジュールイメージ

第1回会議録

3. 議事

(1) 開会

事務局：お待たせいたしました。これより第2回新宿区公共交通会議を開会いたします。なお、本日、会長が所用のため、ご欠席との連絡をいただいております。設置要綱の第5条第3項により、本日は副会長に座長をお願いすることになります。それでは、開会にあたりまして、新宿区みどり土木部長から一言挨拶させていただきます。

みどり土木部長：新宿区みどり土木部長の邊見でございます。

本日は、第二回新宿区地域公共交通会議にご出席いただき、ありがとうございます。

新宿区では組織改正がございまして、新宿駅周辺循環型バスなどの地域活性化バスにつきましては、今年の4月からみどり土木部の交通対策課が担当することになっております。

さて、この新宿区地域公共交通会議は、今年3月に、道路運送法に基きまして設置をしまして、本日は第2回目の開催ということになります。

今日の議題となっております新宿駅周辺循環型バスにつきましては、新宿駅周辺の回遊性の確保と魅力あるまちづくりの一環として、平成18年度から導入された協議会で検討してまいったということですが、先般おかげさまで運行事業者を決定することができたという次第ですので、本日その報告をさせていただくということになります。皆様のご協力をいただきながら、予定としましては、今年度末の運行開始を予定したいと考えております。ぜひご意見ご提言を賜りながら進めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

以上、簡単ではございますがご挨拶とさせていただきます。

事務局：まず資料の確認をさせていただきます。お手元にお配りいたしました資料1から資料6まで、まず資料1が設立の趣意書1枚、その前に本日の次第というのがございます。資料2が地域公共交通に係る新宿区の会議体について、表裏でございます。資料3 新宿区地域公共交通会議設置要綱、資料4で委員の名簿でございます。多少の追加がございます。資料5 プロポーザルの結果について、資料6で今後のスケジュールで横の表になっているもの。それと会議録、これは第1回の会議録をつけさせていただきます。この会議録につきましては、確認の上、新宿区のホームページで公開いたしますので、ご確認いただきまして何かございましたら新宿区のほうにご連絡いただきたいと思います。訂正などございましたら、後日でけっこうですので。

本日も会議録作成のために録音させていただき、写真も撮らせていただきたいと思いますので、ご了承の程よろしくお願い申し上げます。

本日の進め方ですが、新宿区の地域公共交通会議、先ほど（新宿駅周辺循環型バス）導入対策協議会を開催させていただきましたが、それとの位置付けと、前回の地域公共交通会議設立の趣意書で、おさらいのために説明させていただきます。

その後、地域公共交通会議の設置要綱と委員につきまして確認させていただきます。それから、本日の主題となります運行事業者のプロポーザルの報告、それからスケジュールの報告ということで進めていきたいと思っております。

それでは議題に入りたいと思っております。本日の座長をお願いしております副

会長の鈴木先生に進行をお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

副会長：お忙しい中お越しいただきまして、ありがとうございます。

会長がご欠席ということですので、私が座長を代行させていただきたいと思います。協議会と共通のメンバーの方も多いため、多少議題が重複する部分もあるかと思いますが、その点をご了解いただきながら活発な議論をしていただければと思います。よろしくお願いいたします。

それでは次第に沿いまして進めさせていただきますが、一応この公共交通会議は16時までを目途に進めさせていただきたいと思いますので、ご協力よろしくお願いいたします。

今日の議題は、今もご紹介がありましたように、一つはこの地域公共交通会議についての説明がございます。もう一つは、新宿駅周辺循環型バスの運行事業者のプロポーザル結果についてということでございます。特に議決をしなければならないという事項はございませんけれども、ご報告ご説明について様々な意見を頂戴して、今後につなげていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

(2) 新宿区地域公共交通会議について

副会長：それではまず、公共交通会議のところではいったん切る形にします。それでは議題の一つである新宿区地域公共交通会議についてのご説明を、区の方からお願いしたいと思います。

事務局：私は、新宿区みどり土木部交通対策課長の小野川でございます。

この事業につきましては、交通対策課の課長を務めさせていただいておりますので、以後お見知りおきのほど、よろしくお願いいたします。

前回は、新宿区地域公共交通会議設立の趣意については、案ということで皆様にお諮りいたしまして、皆様からご意見を頂戴いたしまして、今回趣意というかたちで資料1を作らせていただきました。念のため読ませていただきます。

(資料1読み上げ：事務局)

(資料2説明：事務局)

事務局：(法定協議会について)非常にざっくりとしたものの言い方を申し上げれば、地域住民の方がいろいろなバスの運行、自治体も含めてですが、バス等公共交通の活性化または衰退しつつある公共交通のテコ入れ、そういったものを、協議会を立ち上げることによって国とともに自治体がテコ入れなり活性化の推進ができるということでございます。

これを立ち上げることによって種々の支援が国から得られるということですが、その前提として、ある一定の計画を作成する必要があります。こういった計画を作成するのが、この法定協議会でございます。今回併せて説明申し上げたいと思います。まずは一応、ここまででよろしくお願いいたします。

副会長：今、地域公共交通会議の位置付け、あるいは設置要綱等についてご説明いただきました。

次第の中に、委員の見直しというのがありますが、これについては。

事務局：失礼いたしました。続けて説明させていただきます。資料3をご覧ください。

(資料3・4説明：事務局)

副会長：ありがとうございました。今、新宿区地域公共交通会議の設立の趣意から始まりまして、位置付け、設置要綱の改正、委員の見直しについて説明いただきました。今のご説明にご質問等ございましたら時間を取りたいと思いますが、いかがでしょうか。

委員：国土交通省東京国道事務所交通対策課長の代理で出席させていただいております。今回、私どもにとっても初めてでしょうか。

事務局：交通対策課長には前回から入っていただいております。前は東京都の道路管理者が入っておりませんでした。

副会長：他にご質問はございませんでしょうか。内容について何か補足することは。

(特になし、との声)

副会長：いろいろ重複して参加される会議がいくつかあると、なかなかわかりにくいと思いますが、それぞれ根拠とする法令等によって若干の違いがございますが、いずれも目的とするところは地域公共交通をよりよいものにしていくんだということですが、今回そのあたりの位置付けについて整理をしていただきましたので、頭の整理も併せてしていただければと思います。

一応、地域公共交通会議そのものは、当面新宿駅周辺の循環型バス導入に関する議論をさせていただくこととなりますけれども、公共交通会議の設定そのものはもう少し広い範囲の考え方そのものを担っておりまして、資料2の目的のところを見ていただきますと、必ずしも新宿駅周辺だけでない中味が入っておりますので、それはその都度必要に応じて議論していくことになるかと思えます。その場合、若干構成メンバーが直接関係する地域によって変更される場合もございますけれども、今回の新宿駅周辺の循環型バス以外のことについても、この地域公共交通会議の守備範囲だということをちょっと頭に入れておいていただければと思います。

(3)新宿駅周辺循環型バス運行事業者のプロポーザル結果について

副会長：それでは続きまして、新宿駅周辺循環型バス運行事業者のプロポーザル結果について、区のほうから、今後のスケジュールも併せて説明していただければと思います。

事務局：かなりのメンバーの方に同じ話をさせていただくことになり、誠に恐縮ではございますが、会議の違いということをご理解いただきまして、改めてご説明させていただきます。新宿駅周辺循環型バス運行のプロポーザルの結果につきましては、資料5でございます。

(資料5・6説明：事務局)

副会長：ありがとうございました。

それでは、只今説明のありました公募型プロポーザルの結果及び今後のスケジュールにつきまして、ご質問あるいはご意見等ありましたらどうぞ。

事務局：お二方だけではございますが、先ほどの会議にご出席になっておられない方がございまして、東京都環境局の方から再度ご説明いただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(パークアンドライドについて説明：東京都環境局自動車公害対策部交通量対策課長)

副会長：新宿駅周辺循環型バスも、当初からパークアンドライドと組み合わせて、なんとか渋滞解消につながれたら、という考えがありました。公募型プロポーザルのご提案の中にも、大半のご提案の中にパークアンドライドの提案が入っております。含めまして、できれば東京都さんの事業と連携をして、うまく取り入れられるかたちでできれば、とそんなふうにあります。

特にこれについてのご質問はございますでしょうか。

パークアンドライドについては、皆で勉強しながら進めていただくということにさせていただきたいと思っております。関係者の皆様、よろしくお願いいたします。

他に公募型プロポーザルについて何かございますでしょうか。今後のスケジュールについてもご質問ございませんか。

それでは、今回は報告事項でございますので、こういう形で進めさせていただくということで、今後は選定事業者の京王バス東さんと新宿区関係者で協議をしていただきながら、3月までの運行開始を目指して準備を進めていただくという形にさせていただきたいと思っております。

一応、議題についてはそういうことで、この三つのそれぞれについて進めてまいりましたけれども、他に何かございますでしょうか。

議題のほうはこれで終わりにさせていただきまして、その他とありますけれども、事務局のほうから何かございますか。よろしいですか。

それでは、本日取り上げる議題につきましては、すべて終了いたしました。少し時間が予定より早いのですが、事務局にお返ししたいと思います。

事務局：それでは、これもちまして第2回新宿区地域公共交通会議を閉会させていただきたいと思っております。秋頃までにはある程度皆様にご報告できると思っておりますので、よろしくお願いいたします。

今日は閉会とさせていただきます。皆様大変ありがとうございました。

(4)閉会

以上